



大切なのは **ひと、自然、平和**

まつぎ

百合子

松崎 ゆり子



大野城市議会議員 議会便り

2018年 初夏 Vol. 10



中学生代表 20 人が見学の中、一般質問を行いました！

大野城市議会では 8 月に「中学生模擬議会」開催の予定です。
3 月 13 日、事前学習として 5 中学校から 20 人の生徒さんが放課後に議会を見学、ちょうど松崎ゆり子の質問時間でした。いつも以上に緊張しましたが、「視察や研究をもとに質問していて大変だがやりがいありそう」等のアンケートにほっとしました。

3 月議会報告

松崎ゆり子の一般質問！

マイナンバー制度は大丈夫か？本市でも情報漏えい

ゆり子 昨年から特別徴収税額通知書(注)にマイナンバーの記載が求められた。誤っての配達は。

市 5 月 12 日付けで 1 万 2332 事業所へ発送。誤配送は 7 事業所 8 名分、全て一度開封された状態で返送。記載内容は、マイナンバー、住所、氏名、税額。

個人情報漏えいとして、国、県へ報告。記者クラブ等へ公表。対象者へは説明と謝罪、番号変更の案内を行った。今年度は、地方税法施行規則の改正により、マイナンバーを記載せずに発送するよう進めている。

提言

地方自治・市民の権利擁護を！

質問の後、日本年金機構の支給ミスが発覚。配偶者の所得など記載の約 500 万人分のデータ入力を受注業者が再委託した為とのこと。今後、マイナンバー制度は、金融や健康情報との連携へ進む予定です。情報漏えいの危険は更に高まるでしょう。

税額通知書問題では、全国で 15.74% の自治体が独自にマイナンバーの一部不記載等の措置を講じました。国の情報は隠し書き換え「そんたく」、うそ蔓延の国政劣化の中で、国の方針・指示に対し、市民の基本的な人権を守る地方自治の叡智が求められます。

一般質問 2



多文化共生社会へ向けて、学校での日本語支援を

ゆり子 多文化共生社会へは、言葉の壁、制度の壁、心の壁がある。日本語支援ボランティア派遣事業とは

市 本市では 1 月末現在、中国、韓国、ベトナム、フィリピンなど 37 か国 833 人が住民登録。在留資格では、留学 167 人、永住 162 人、技能実習 161 人など。

日本語で意思疎通が難しい児童は、小学校 10 人、中学校 1 人。新年度より通訳ボランティアを登録、学校への要望に応じて派遣し、意思疎通のサポートを行う。

提言

長期の日本語学習支援が必要

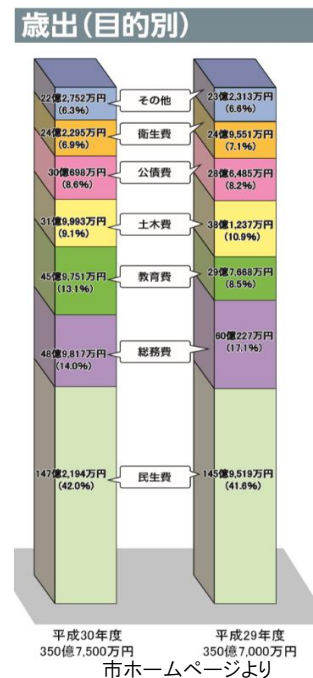
日本語を母語としない子どもたちにとって、流暢に日本語を話していても授業の理解には困難があります。学習言語能力が学年レベルに達するには最低 5 年と文科省もいいます。通訳だけでなく、日本語学習ボランティアが必要です。福岡市では上限 96 時間の個別授業、静岡市では日本語教室指導等を行っています。加配の先生を中心に日本語指導教室への通級、学校への訪問指導など、長期に日本語学習の支援が必要です。

松崎ゆり子の質疑 来年度ランドセルクラブが全小学校で実施予定！

放課後総合学習「ランドセルクラブ」は現在、大野北、大野東、月の浦の3小学校で実施されています。議案では、本年9月より大利、平野、下大利小で開設の予定。「大野小だけアンビシャス広場も実施されず残されるがなぜか。今後の予定はどうか」問いました。教室確保等の課題がある。ランドセルクラブは来年度他の4校でも開設し全校で実施予定。アンビシャス広場はその良さを引継ぎ、ランドセルクラブに統合予定、とのこと。

2018年度一般会計予算 350億円 主な事業は

- 待機児童0へ：大野北保育所20年度新築移転（御笠の森小の隣へ）の設計費3273万円。本年度は大野幼稚園の認定こども園化等により122名の定員増。来年度219名、20年度までに376名の定員増の計画です。
- ひとり親家庭高卒認定合格支援：講座等の経費給付（15万）
- 在宅医療・介護連携推進：研修等を筑紫医師会へ委託（299万）
- 受動喫煙防止対策：市庁舎内全面禁煙！喫煙は屋外へ（569万）
- 教職員勤務管理システム導入：勤務時間の見える化へ（328万）
- 不登校支援：北適応指導教室のカウンセラー増員等（拡大2809万）
- 小学校給食の民間委託：9月～御笠の森小。直営は大城小のみに。
- 心のふるさと館7月21日開館：管理運営費（2億3872万）



■3月議会は当初予算案など38議案が審議され全て可決成立

松崎ゆり子は、以下の4案に反対しました。①心のふるさと館の設置及び管理に関する条例 ②平成30年度一般会計予算 ③介護保険条例の一部を改正する条例 ④国民健康保険条例等の一部を改正する条例。

①②はふるさと館企画展費5863万円へ疑問、③は介護保険料が基準額で年6万4800円へ3120円負担増、④は国保も本年度から県が主管となり葬祭費が4万から3万へ減額です。防衛費は青天井で、社会保障や教育費を抑制するアベ政権への抗議の意思からです。

データ 政務調査費は

当議会の政務調査費は、各議員36万(月3万)円です。

2017年度松崎ゆり子は、①研究調査費・旅費269,540円、②書籍費39,611円、計309,151円を使用、50,849円を返却。

①は社会保障フォーラム(東京)2回、岐阜市子ども若者支援センター等視察研修、市町村議員研修(静岡市)の4回の参加費と旅費です。②は「子育て支援と経済成長」など書籍購入費です。領収書、報告書も全て提出済みです。

政務調査費執行状況は、市のホームページ(市議会⇒情報公開)から閲覧できます。

議員は、他に県選管へ政治資金収支報告書、議会へ資産報告書を提出します。

お知らせ

■5月27日 中央コミュニティ
10時～「ゆりネット総会」
11時～「優生保護法を考える」
勉強会 お話:佐藤みずえ氏

■6月1日～18日 6月議会
一般質問 13-14日 9時半～

ダイアリー (1～4月)



1月28日辻本筑紫野市議、宗築城町議らと
まだかびあ「女性議員は見た！」コーディネータ担当

松崎ゆり子後援会(ゆりネット) ご意見・ご相談、いつでもどうぞ

TEL: 080-5283-7037 FAX: 092-595-7037

〒816-0954 大野城市紫台13-17 メール: yuri1955@csf.ne.jp <http://matsuzakiyuriko.com/>

<入会のご願い> 会員の方には議会報告などを送ります。年会費1000円 郵便振替口座: 01740-2-165868「ゆりネット」

松崎百合子(まつざきゆりこ) プロフィール 2015年5月より大野城市議会議員(都市環境委員会・前福祉文教委員会)

NPO法人女性エンパワーメントセンター福岡理事長 大野城市共生ネットワーク役員 福岡県女性研修の翼の会会員

1955年5月 熊本県天草市有明町生まれ。県立天草高校、熊本大学教育学部卒業。九州大学大学院修士課程修了